

実習内容
ならびに
スケジュール

乳腺・内分泌外科

曜日		担当	集合時間	集合場所
月	オリエンテーションと症例説明	西向	8 : 30	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
	手術見学	担当医	9 : 30	中央手術室
	(昼 食)			
	手術見学	西向	13 : 30	中央手術室
火	(昼 食)			
	ミニレクチャー	下田	14 : 00	1号館5階第2外科カンファレンスルーム
水				
木	手術見学	担当医	9 : 30	中央手術室
	(昼 食)			
	手術見学	担当医	13 : 30	中央手術室
金				

◎ 診療科名： 乳腺・内分泌外科

◎ 責任者氏名： 下田 雅史 准教授

◎ 指導教員氏名： 永橋 昌幸 准教授

◎ 実習概要

乳癌の手術、外来、組織検査（針生検）の見学を行い、乳腺疾患領域における診断法と治療法の理解を深め、患者さんとのコミュニケーションも含めて診療のスキルを学ぶことを目指す。

◎ 各診療科における到達すべき学修成果（アウトカム）

（臨床実習の授業概要「到達目標（アウトカム）」に準拠する）

- ・ 検査の特徴と、必要な検査の選択ができる。
- ・ 手術を見学して、解剖並びに手術手技を学ぶ。
- ・ マンモグラフィー、超音波検査の基本的な読影ができる。
- ・ 治療計画を立てることができる。
- ・ 患者の立場に立った対応ができる。

◎ 準備学習ならびに事後学習に要する時間

- ・ マンモグラフィーや超音波の所見の特徴と画像理解してくること。（1 時間）
- ・ 乳癌の治療薬を復習しておく（1 時間）
- ・ 乳房並びに腋窩の解剖、手術術式を理解しておく（1 時間）
- ・ 3 年次の講義資料、教科書をよく復習すること（2 時間）

◎ 評価方法

知識、態度（積極性）、コミュニケーション、病態の把握、診察手技（Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）、EBM（文献に基づいた考察）、カルテ記載、プレゼンテーション技術（構成、スライドの見やすさ、伝え方など）について評価。

評価基準をループリックで明示。

	1	2	3	4	5
知識★	全く疾患が理解できていない。	一部の疾患について理解している。	基本的な疾患についてアセスメントができる。	必要な知識を有し、疾患について適切なアセスメントができる。	最新の知識を有し、疾患について治療計画を説明できる。
態度（積極性）★	実習を受ける態度が全く見られない。	実習における積極性が欠ける	通常の学習態度である。	積極的に学習する姿勢が見られる。	知識と手技を生かして正しく実践する姿勢がある。
コミュニケーション★	まったくコミュニケーションが取れない。	ある程度コミュニケーションが取れる。	通常のコミュニケーションが取れる。	問題なくコミュニケーションが取れる。	自ら進んでコミュニケーションが取れる。
病態の把握	病態を提示することができない。	病態を正しく理解できていない。	病態を理解できている。	病態を正しく理解し、問題点を指摘できる。	病態を正しく理解し、問題点を指摘し、解決策を提示できる。
診 察 手 技 （Mini-CEX、DOPS、シミュレーターを用いた技能評価など）	全ての手技に関する知識と技術に欠ける。	一部の手技に関する知識と技術に欠ける。	基本的な診察ができる。	必要な検査手技を理解し実施できる。	優れた診察手技を有し、後輩を指導できる。
EBM （文献に基づいた考察）	文献知識に欠ける。	ある程度の文献知識は有している。	必要な文献知識を有し、理解している。	文献知識を正しく理解して実践につなげられる。	広範囲の文献知識を有しており、正しく実践できる。
カルテ記載	SOAP に基づいた記載が全くできない。	SOAP に基づいた記載はできるが不十分である。	SOAP に基づいた記載ができる。	SOAP に基づき、最低限必要な項目の記載ができる。	SOAP に基づいてすべて正しく十分に記載できる。

プレゼンテーション技術 (構成、スライドの見やすさ、伝え方など)	病態、問題点、解決策を全く提示できない。	病態の理解、問題点、解決策の提示が不十分である。	病態、問題点、解決策を提示できる。	病態を理解したうえで、問題点、解決策を提示できる。	病態を正しく理解し、問題点、解決策を明確に提示できる。
-------------------------------------	----------------------	--------------------------	-------------------	---------------------------	-----------------------------

◎ 中間評価とフィードバック

木曜の 16 時 30 分から中間フィードバックを行うので
第 2 外科カンファレンスルーム（1 号館 5 階）に集合のこと。

◎ 注意事項

- ・初日の月曜日は 8 時 30 分に第 2 外科カンファレンスルーム（1 号館 5 階）に集合すること
- ・乳癌に関する教科書など参考資料があれば持参すること